

(株) TBS サービス「またかな」製作委員会

川上 孝裕 様

今回は映画「またかな」上映に当たり、格別の心遣いを頂きありがとうございました。お陰様を持ちまして、無事に上映会を開催することが出来ました。子ども達も2時間あまりの間、集中して鑑賞することが出来ました。

バリアフリーの上演と言うことで、子ども達も始めは違和感があった様子ですが、しばらくするとすっかりと慣れて、実際に目をつぶって想像しながら見ている子どももいました。

内容的には、等身大の主人公に共感を抱いていたようで、彼の成長と自分を重ね合わせて考えていた子どもも多かったです。

「一期一会」という言葉が、子ども達の中で大切なキーワードとなっており、様々な人との出会いを大切にしていくことを学んだと言う感想が多く聞かれました。

原作を読んでいる子どもも数人いましたが、原作とは違った感想を抱いたそうです。

多く寄せられた感想からは、あの後主人公やデコトラの柳下さんがどうなったのかがとても気になっていたようです。

子ども達の反応はとてもよく、素晴らしい映画であったことは間違いありません。製作された方々とは違った観点で子ども達は映画を楽しんでいた節も見られますが、それはそれとして、とても大切なことと思われまます。色々な思いを胸に抱いて、会場を後にして頂きました。これからも、このような素晴らしい映画を製作して頂く事を願っています。

それでは、川上様を始め、関係された方々によろしくお伝え下さいますようお願い致します。また、教職員一同、上映をさせて頂けたことを心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

平成27年12月12日

才教学園中学校

副校長 西中 康晴

株式会社TBSサービス
番組本部 業務部 川上孝裕 様

このたびは私たちに貴重な機会を与えてくださり誠にありがとうございました。
川上様の熱意が、子ども達に感動を与えて下さいました。子ども達は、今後の人生を生きていく上で大切なことを、映画の中にちりばめられた数々の珠玉のメッセージから受け取ることができたと思います。正直に申し上げますと、お送りいただいたブルーレイを上映会の前に観させていただいた時に、私自身もバリアフリー上映に慣れていないため、「映画の良さがバリアフリー上映によって伝わるのだろうか」という不安を持ちました。シーンが変わる度に、情景の解説が入るので、子ども達が映画の中に入り込めるのか心配になったからです。上映会の当日、私の不安をよそに、子ども達は真剣に見入っていました。最初はきっと生まれて初めてであろう、バリアフリー上映に多少戸惑った様子もありましたが、すぐに慣れ、映画のストーリーに入り込んでいく様子が見られました。映画の最後に自然と起きた拍手は、子ども達の率直な気持ちが行動に表れたのだと思い嬉しくなりました。「すばらしい映画」と「バリアフリー上映」の2つを子ども達は同時に体験することができ、「バリアフリー上映」に少なからずマイナスのイメージを持ったことを反省しました。いつの時代も子ども達は大人が思っているよりも純粋で、何事も柔軟に受け入れる素養を持っていることを改めて感じました。
川上様が数々の困難の中で進められ、実現された今回のプロジェクトに心から感謝しております。今回の上映会で子ども達に芽生えたものを、私たち教育に携わる者が情熱を持って育てていきます。
今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。

学校法人 才教学園 www.saikyo-gakuen.ac.jp

才教学園小学校 〒399-0035 長野県松本市村井町北2-14-47

才教学園中学校 TEL.0263-██████████ FAX.0263-██████████

酒井 雄司

██████████@██████████